

学長の業務執行状況の確認結果について

令和 7 年 3 月 18 日

学長選考・監察会議

学長選考・監察会議は、国立大学法人東京農工大学学長候補者選考等規程第9条の2に規定する学長の業務執行状況の確認を下記のとおり行った。

記

1. 確認の経過・方法等

- (1) 令和6年度第2回学長選考・監察会議（令和6年6月25日開催）において、学長から提出された学長ビジョンについて意見交換を行った。
- (2) 令和6年度第3回学長選考・監察会議（令和6年10月11日開催）において、学長の業務執行状況確認の実施時期、方法及びスケジュールについて確認した。
- (3) 令和6年度第4回学長選考・監察会議（令和7年1月24日開催）において、次の資料及び学長からの意見聴取に基づき確認を行った。
 - ・学長の業務執行状況に係る自己評価書
 - ・学長ビジョン
 - ・統合報告書 2023, 統合報告書 2024
 - ・令和5年度国立大学法人東京農工大学監事監査結果報告について、監査報告書

2. 確認の結果

学長選考・監察会議は、『学長の業務執行状況は期待どおりである』ことを確認した。

3. 付記

学長選考・監察会議の総意として、学長が極めて高い構想力と実行力により、精力的に施策を推進していることを高く評価する。

一方、施策の実施には、学内構成員がその目的を共有し、主体的に取り組む意識の醸成が不可欠である。よって、学長と学内構成員との一層の相互理解の促進に取り組み、全学的な協働体制の強化に努めることを求める。

また、東京農工大学を持続的に発展し続ける組織にするため、次代を担う経営人材の育成に努めることを求める。

以上